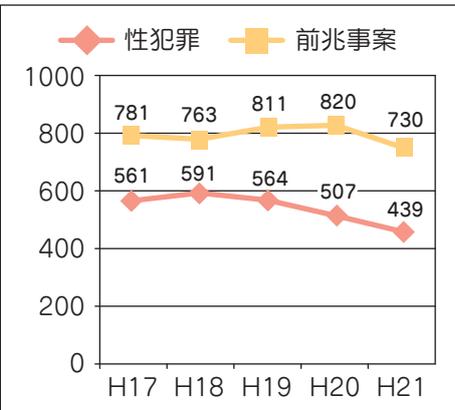
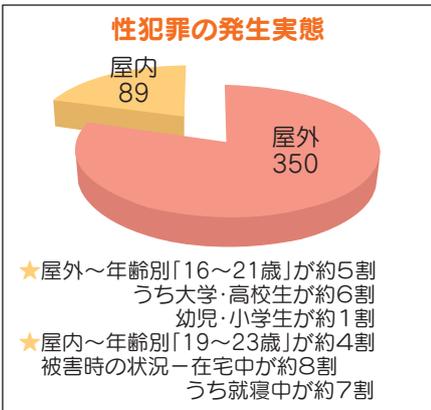




防犯ふくおか

発行編集

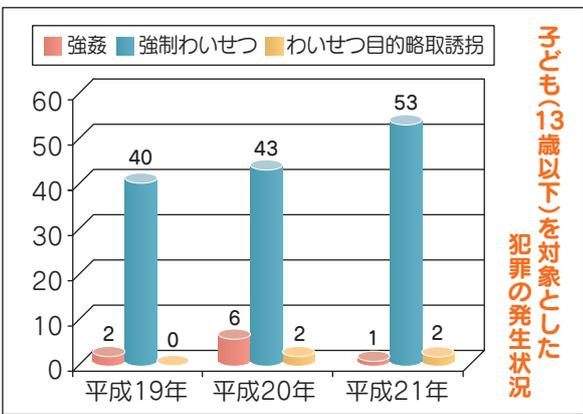
社団法人 **福岡県防犯協会連合会**
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 電話 092(633)3221
 ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
 昭和32年8月5日 第3種郵便物認可
 毎月1回1日発行 定価一部5円
 印刷 白木メディア株式会社



然として高水準で推移しています。昨年の強姦、強制わいせつの性犯罪の発生件数は439件で、人口10万人あたりでは全国ワースト3位となっています。また、下半身露出、痴漢、つきまとい等の前兆事案は730件です。いずれも前年と比べ減少していますが、依然として高水準で推移しています。

性犯罪の発生と前兆事案

子どもと女性の被害を防止しよう!!



県内では、約1,500団体の防犯ボランティアによる子どもの見守り活動が活発に行われています。子どもたちを犯罪から守る。そして健やかに育てる。その環境づくりにみんなで努めましょう。

全国的に少年が被害者となった刑法犯認知件数は減少しているとはいえず、約27万人を超える少年が犯罪の被害者となっており、本県では約1万7千人が被害者となっています。この中で、13歳以下の少年に対するいたずら目的の強制わいせつ事案は増加傾向にあります。この種犯罪は、一歩間違えれば、殺人事件等の凶悪事件に発展する危険な犯罪です。

子どもを対象にした犯罪

① **子ども(13歳以下)を対象とした犯罪の発生状況**

② **通学路や公園などの安全チェック**
 子どもと一緒に危険な場所を確認しましょう。その際には、子ども110番の家や店など、万一のとぎに避難できる場所も教えます。

③ **子どもの安全は、地域ぐるみで**
 ・暗くなるまで遊んでいる子どもたちを見かけたら、早く帰るように声をかけましょう。
 ・見知らぬ人が、子どものそばにいるのを見かけたら、声をかけましょう。
 ・駐車場や人の目が届かない場所で遊んでいたら、安全なところで遊ぶよう注意しましょう。

① **子どもの行動範囲の把握**
 子どもは成長に伴って行動範囲が広がります。誰とどこへ行くかなどを必ず確認しましょう。また、子どもが日ごろ遊んでいるところを確認することも大切です。

② **通学路や公園などの安全チェック**
 子どもと一緒に危険な場所を確認しましょう。その際には、子ども110番の家や店など、万一のとぎに避難できる場所も教えます。

「人目がないときをねらう」
 誘拐・連れ去り・いたずら犯！
 被害は、大人の目が届かない時や子どもたちだけできているときに発生しています。

事例

- ★お母さんが急病だよ。一緒に病院に行こう。
- ★お母さんが向こうで呼んでいるよ。
- ★ゲームソフト(お菓子を)買ってあげる。
- ★デパートやスーパー等で、お母さんが買い物などで目を離したときに連れ去る。

★大切な子どもを守るためのチェックポイント

保護者のみなさんへ



防犯協会では、県警と協働して、子どもの安全を願い、新一年生にランドセルなどに貼る被害防止ステッカーを配布して注意を呼びかけています。

親子でおぼえよう

い 知らないひとにはついていかない
か 知らないひとのくるまにのらない
の 知らないひとのくるまにのらない
お おこえでさげぶ
 「たすけて!!」とおこえをだす
す すぐにげる
 こわかったら、おとなのいるところへすぐにげる
し らせる
 どんなひとが、なにをしたか、いえるひとにらせる

い 知らないひとにはついていかない

か 知らないひとのくるまにのらない

の 知らないひとのくるまにのらない

お おこえでさげぶ
 「たすけて!!」とおこえをだす

す すぐにげる
 こわかったら、おとなのいるところへすぐにげる

し らせる
 どんなひとが、なにをしたか、いえるひとにらせる

い 知らないひとにはついていかない

か 知らないひとのくるまにのらない

の 知らないひとのくるまにのらない

お おこえでさげぶ
 「たすけて!!」とおこえをだす

す すぐにげる
 こわかったら、おとなのいるところへすぐにげる

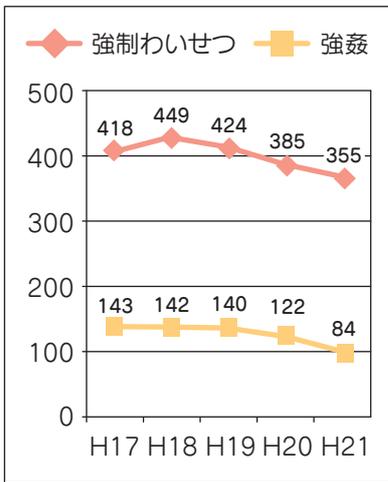
し らせる
 どんなひとが、なにをしたか、いえるひとにらせる



女性を対象にした犯罪の被害防止

強姦・強制わいせつの発生状況(県内)

性犯罪の強姦は84件で、前年を38件減少、強制わいせつは355件で、30件と減少していますが、全国的にみますと依然として高水準で推移しています。



犯行の手法(主な事例)

▼屋外の犯行

深夜のコンビニに立ち寄る女性やバス停や地下鉄駅を利用し帰宅する女性を尾行して暗がりでおぼろ。

道などを尋ねる振りをして、いきなり車の中に引きずり込む。

▼屋内の犯行

エレベーターにいきなり乗り込んでおぼろ。マンションなどの自分の部屋に入る瞬間を狙って、一緒に入り込む。

宅配業者等を装って、部屋に入り込む。

無締りの玄関や窓、ベランダ等のガラスを割って侵入する。



女性のみなさん気をつけて!

性犯罪に遭わないため、日ごろから次のことに注意して行動しましょう。

▼外出時

- ・暗い夜道の一人歩きはしない。
- ・「ドライブしませんか」送り返しましょう。などの誘いには絶対のらないようにしましょう。
- ・後ろからつけてくる者がいないか周囲を確認しましょう。



▼エレベーターにのるとき、家に入るとき

オートロック式マンションであっても安心はできません。周囲に不審な男性や見知らぬ男性がいないか注意しましょう。

知らない男性が直前に乗り込んできたときは、途中の階で降りましょう。

▼戸締り・訪問客への対応

玄関ドアや窓等のカギのかけ忘れがないよう注意しましょう。

訪問客等には、直ぐドアを開けたりせず、トアスコップやドアチェーンを活用して、相手の身分を確認しましょう。

▼その他(心構え)

- ・不用意に他人に携帯電話の番号やメールアドレスを教えないようにしましょう。
- ・身の危険を感じたら、大声で助けを求め、近くの家に飛び込むなど、日ごろから心がけておきましょう。
- ・防犯ブザーを携帯し、活用しましょう。

DVD「性犯罪の防犯基礎講座」を制作

★警察、防犯協会、自治体、企業等が参加している「子ども・女性安全安心ネットワークふくおか」(愛称:コスモス・ネットワーク)では、全国で初めて、性犯罪被害者が最も多い20歳前後の一人暮らしの女性を対象として、わかりやすく、具体的な対処方法等を収録した啓発用DVDを制作しました。

収録内容

- 性犯罪の手法と対処方法
 - ・路上での手法と対処方法
 - ・マンションでの手法と対処方法
- 万が一の時に役に立つ自己防衛策
 - ・屋外でおそわれたとき
 - ・室内でおそわれたとき

※詳細は、「コスモス・ネットワーク」ホームページをご参照下さい。
<http://www.cosmosnetwork.jp>

★「コスモス・ネットワーク」は、3月24日(水)、福岡女学院大学(福岡市南区)において、制作したDVD「性犯罪の防犯基礎講座」の贈呈式を行いました。贈呈式では、参加団体の(社)福岡県宅地建物取引業協会から、購入したDVDを同大学の学生に贈呈しました。また、同協会は、県内すべての大学、高校、短大、専修学校(男子校を除く)に無償配布しました。



子ども・女性安全対策課が発足

県警は、本年4月1日付けで、全国で初めて「子ども・女性安全対策課」を発足しました。同日発足式が行われ、課員の辞令交付後、初代の丸山課長が、子どもと女性を対象とする犯罪等を抑止し、安全・安心を実現できる福岡県の実現を目指します。と決意表明をしました。

同課は、子どもと女性を対象にした性犯罪や性被害に関する声かけ事業やちかんのほか、ストーカー、配偶者や恋人に対する暴力(DV)事案などについての安全対策を強化します。



福岡県警察メール配信システム

福岡県警察メール配信システムって? 警察から、子どもの声かけ事業など、あなたの身近で起きている犯罪に関する情報など、地域の安全に関する情報をパソコン又は携帯電話に配信するサービスのことです。※メールの送受信にホームページ閲覧にかかる通信料が必要となります。

配信システムへの登録方法(携帯電話編)

- ①ホームページに、次の方法でアクセスする
 - 福岡県警察ホームページアドレス <http://www.police.pref.fukuoka.jp> にアクセス
 - QRコードを読み取り、アクセス



- ②ホームページ画面の「ふっけい安心メール受付窓口」をクリックする。画面上の案内にしたがって、あなたのメールアドレスなどを入力する。



私の提言

少年の健全育成を願って!!

Q & A 受験期の息子



福岡少年サポートセンター
少年指導職員
東 智夏子

Q

中学3年生の息子を持つ母親です。

周囲のお友達は受験に向かって頑張っています。うちの息子はなかなかインジゲンがかかりません。それどころか、3年生になってから、度々門限を破っては遅い時間まで遊びまわってしまう。生活リズムも崩れて、学校を遅刻・早退するようになってしまいました。「そんなことじゃ、高校に行けないうえ」と叱ると、「高校に行けなかつたらアルバイトするからいい」と言います。このままいけば、非行に走ってしまうのではないかと心配です。いったい息子は何を考えているのか、今後、母親としてどう対応すればいいのか悩んでいます。

A

受験期のお子さんのことでは、いろいろ心配だと思います。

この時期、クラスの友達の雰囲気もずいぶん変わってきますし、お子さんも戸惑っているかもしれませんね。《今、自分がしなければならぬのは勉強である。》という心持は、お子さん自身がよく承知していることだと思います。しかし、そこに正面からなかなか向き合えず、そのうち自分の姿からも目をそらしていきたくて、そういう思いがもしもありませんか。また、これまで慣れ親しんだ友達と離ればなれになり、全く違う環境に入ることで、またひとつの自立に向かうことへの期待と不安もあるかもしれません。

高校受験の話ばかりすると、家庭の居心地も悪く、かえってお子さんは反発してしまうかもしれません。

親の思いとしては、勇気が要るのですが、受験のことは、思い切ったにはいはいはせずして、お子さんに関わってみませんか？

深夜はいかや急学は非行の「入り口」「非行のサイン」と言われています。ほく、不安だよね、気持ちも落ち着かないよ。とお子さんが出てくる。OSであると思います。この最初のサインを親がどう受け止め、対応していくかが大切です。非行にあつてしまつては受験どころではありません。一緒に食事をするなど、親子で過ごす時間をなるべく増やしてみたいです。

会話の内容は何でもよいと思います。お父さん、お母さん自身の中学、高校時代の思い出話などをしてあげるのもいいかもしれませんね。「お父さんもお母さんも見守っているよ。大丈夫だよ。」という気持ちで伝わり、安心感を得ること、お子さんの行動も少しずつ落ち着きを取り戻すでしょう。今後に向けた意欲も生まれることと思います。



地域の力 頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介 (ペンリレー)



◎団体名
ちよぼら隊

◎活動地区
福岡市南区老司校区

◎活動内容等

私たちの団体は、子どもの見守り活動を中心に、平成17年8月から活動を行っています。「ちよぼら」という意味は、誰でも負担に感じることなく、みんなが少しでもボランティアに参加しようという「ちよ」と「ぼら」とボランティアを短くした愛称です。

平均年齢は、65歳で隊員は94名です。隊員は、やや高齢化していますが、全員、子どもの安全を願って熱意を持って若々しく活動を続けています。

パトロールは、青パトを活用して、子どもたちに積極的に声かけながら行っています。子どもたちは、青パトに親しみ期待してくれており、私たちの活動に対して、笑顔で「こんにちは、ありがと」とあいさつやお礼のことがあり、それが隊員のやる気にもつながっています。

「子どもたちを犯罪から守ろう」を合言葉に、警察等と連携を深めながら効果的な活動を続けていたと思っています。



◎団体名
筑後ヤクルトレイヤー

◎活動地区
筑後市内

◎活動内容等

私たちは、平成19年から毎日の業務を通じて、登下校時の子どもの見守り活動や、独居老人宅に対する訪問活動を行い、異常な点がないかなど確認しながら防犯活動を行っています。

私たちがパトロールで気をつけていることは、いつも同じ時間に、同じ場所を訪問するということです。それによって異常がないかを比較することができるからです。

以前、隊員の一人が、独居老人宅を訪れた際、納屋の前に倒れている老女を発見し、直ぐに119番通報した結果、一命を取り留めたことがあります。

今後、持ち前の機動力と私たちの特徴を生かして、笑顔を忘れず、筑後市内の隅々までパトロールを行い、地域に根ざした、地域のみならず、信頼され、そして愛されるパトロール隊として、活動を続けていきたいと思っています。

